

川口市における

中学校教科書採択について

よりよい教科書を子どもたちへ！川口ネット 高岡 佐和

はじめに

2011年度は新学習指導要領に基づく中学校教科書採択の年です。各社の教科書は、改悪教育基本法の教育目標の観点から、道徳教育との関連、「愛国心」「日本の伝統と文化」「公共の精神」等々の内容が盛り込まれることが予想されます。「よりよい教科書を・川口ネット」は、よりよい教科書を川口の子どもたちへ手渡すために活動しています。

I、教科書問題をめぐる全国情勢について学習を深める。

2010年9月。中国漁船が尖閣諸島周辺で海保の巡視船に衝突。このことを契機に日中関係は新たな緊張が高まり、日本において右派勢力による反中国、反「北朝鮮」、反韓国の集会やデモが民族排

外主義的に連日のように行われました。

また、11月23日には「北朝鮮」による延坪島への砲撃を引き金として、黄海において米韓の合同軍事演習が行われ、南北分断の悲劇に加えて、またもや同胞民族が殺戮し合う朝鮮戦争勃発かという危機も生み出されました。

このような情勢が、文科省、「つくる会」系の教科書検定、採択方針にも反映しています。

①2010年11月1日、高木文科相は、国会で尖閣諸島が「わが国の固有の領土であると(教科書に)明確に書くべきだ」と答弁。この答弁から、尖閣諸島も竹島・独島と同様に検定で教科書記述が求められることになりました。

②「新しい歴史教科書」をつくる会」代表 藤岡信勝、自由社版の教科書。'09年度「つくる会」は許し難いことに横浜市内8区で自由社版の教科書を採択させ、

現場の教師に使用させるべく策動しています。が、多くの教職員、市民はこの策動に対して粘り強く闘っています。また、2010年は韓国併合100年の年であることから、冊子「日韓併合は日本の誇り」を発行しています。韓国は日本に併合され植民地にされたことを感謝すべきだという朝鮮蔑視の内容です。

「つくる会」の総会後の懇親会では、田母神俊雄前航空幕僚長が来賓代表で挨拶しています。反中国等々のデモを行った人物です。

③「日本教育再生機構」II「教科書改善の会」理事 八木秀次 育鵬社版の教科書。「再生機構」は教育勅語を礼賛し、道徳教科書づくりにも取り組んでいます。教育勅語と国定教科書によって、子どもたちが軍国少女・軍国少年として育てられ、侵略戦争に駆り出され、殺し殺されていったことを忠君愛国として美化するものです。

彼らは教科書の採択方針として・国境や領土をめぐる問題や国家の主権について、日本国の立場を適切に記した教科書採択を求める。

・教育委員会は、新しい教育基本法および学習指導要領の最も適した教科書の採

採を求める。

「教育基本法改正」の主要なポイントをふまえた「採択基準」や「観点」を定めることを求める。

以上の方針を尖閣諸島、竹島・独島問題、外国人参政権問題と結びつけて、首長・議会・教育委員会に要求していく取り組みをしています。尖閣諸島問題によって国民の中に「領土ナシヨナリズム」が一定の広がりのあるのを利用して煽りつつ採択させんと目論んでいます。

④日本会議 明成社版「最新日本史」の高校教科書。日本会議は、現行の高校教科書を次の観点から批判しています。「神話・建国・神武天皇」「大和朝廷・聖徳太子」「幕末明治維新の志士」「日清戦争・日露戦争の世界史的意義」「南京陥落」「領土」です。日本会議は、各県の市町村レベルで支部を結成しています。市議会で教科書採択について質問しています。横浜市のように現場の教科書研究を無視し、教育委員の多数決によって採択させるために教科書選定規則を改悪しようとしているのです。

私たちは、上記の教科書をめぐる全国情勢を「子どもと教科書全国ネット21」のニュースを基に学習を深めてきました。

Ⅱ、「つくる会」教科書・自由社版の批判検討を深める。

私たちは、誤った歴史の真実が子どもたちの頭脳にたたきこまれ、再び軍国少女・軍国少年を育てないために、「つくる会」系の教科書の批判検討をしています。

① 全体的特徴

② 因果関係を曖昧にする記述

例 普通選挙法と同時に治安維持法ができたことを説明していない。

③ 歴史的事実かどうか疑わしい記述

例 蘆溝橋事件・「北京郊外の蘆溝橋で演習していた日本軍に向けて何物かが発砲する事件が起きた。」

④ 侵略戦争の侵略意図を曖昧にする記述

例 「日露戦争は日本の生き残りをかけた戦争だった。日本はこれに勝利して、自国の安全保障を確立した。」
「韓国併合の後、鉄道・灌漑の施設を整えるなどの開発」

⑤ 天皇制・明治憲法を美化する記述

⑥ 民衆の動きを軽視する記述

例 「朝鮮出兵」・朝鮮人民の被害に触れていない。「自由民権運動」・秩父

事件、北海道開拓使勧誘物払い下げ事件の記述がない

⑦ 天皇・神話を誇大に記述

例 ご先祖様のプレゼント 神武天皇と東征伝承 イザナギの命とイザナミの命

⑧ 異常なまでに日本文化の優秀性を記述以上のように、明治維新賛美、侵略戦争であった日清・日露戦争を賛美、韓国併合を肯定し、中国・朝鮮蔑視、アジア侵略戦争を「アジアの民族を目覚めさせた」と賛美、日本民族の優秀性を強調、秩父事件など人民の闘いを無視抹殺、戦争によって数多の人民の血が流されたことを国家のために死んだと美化。

このような「つくる会」系の教科書の「事実」が何を目的にして編集されているのかを検討してきました。これは、滅私奉公の精神を子ども達の心深く浸透させることにあります。

Ⅲ、「全国ネット21」の訴えー

「中学校教科書採択の取り組みをすぐはじめましょう！」を受けとめて

'01年度以降、私たちは川口の子どもた

ちへよりよい教科書を手渡すために活動を継続してきました。とりわけ、'05年度は地域市民や諸団体と共に学習、交流、集会等々を実現し、「つくる会」教科書を採用させませんでした。この教訓を'11年度の中学校教科書採択に生かしたいと思えます。

①市教育委員会に要望書提出、交渉

これまでの成果は教科書の閲覧時間を18時30分まで延長させたことです。要望書の内容は、現場教師の教科書研究の意欲が反映されるような採択制度に改善してほしいということが中心です。

以前の採択制度では、各学校で教科書研究を熱心に行い、1社〜2社を選定し市教委に報告していました。教科書選定規則が改悪され1社〜2社を選定することができず、教育委員会が最終的に採択するように改悪されました。これ以降、教師の教科書研究の意欲は減退しはじめました。そこで「よりよい・川口ネット」では、以前のように教科書の採択にあたっては多くの学校が選定した教科書会社の教科書を採用してください、と要望してきました。

「児童・生徒に最も適した教材」を選定する権限を剥奪されるといっては、教育

の質の低下を招くものです。

また、生徒の社会認識を誤らせる恐れのある「つくる会」系の教科書は採択しないよう要望してきました。

'11年度にむけても歴史的事実、日本国憲法、国際連帯などの観点から、川口の子どもたちへよりよい教科書が採択されるよう市教育委員会に要望書を提出し、要請行動を行う予定です。同時に審議の公開も併せて要望します。

②多様な学習会・集会を開催予定

尖閣諸島、竹島・独島、北方領土問題等々、日本を取り巻く情勢と歴史を学ぶことは極めて重要です。

・近現代を学ぶ 定期的に開催
・フィールドワークも予定
・人骨問題を究明する会主催の「毒ガスと人骨」(第6陸軍研究所跡地から陸軍軍医学校跡地へ)へ参加させていただく。
・「坂の上の雲」(NHK放映)が描くもののほんとうに「明るい明治」だったのか。……講演会

おわりに

2010年12月。菅政権は新防衛計画大綱を発表しました。自民党政権でもできなかつた危険な「動的防衛力」を展開

すると記述しています。南西地域の島しょ部への態勢を強化するとも。これは対中国、対北朝鮮を攻撃目標とするものです。また、米韓・日米の合同軍事演習も繰り返し行われています。

こういう情勢下で、東アジアにおいて世界において人々が連帯するためには私たちは何をなすべきなのが問われています。

想像してみてください。

ある市の、ある中学校のクラスで、在日の生徒にむかって「韓国併合は日本の誇り」と教えている教師の姿を

希望にあふれて採用された社会科教師に渡された教科書が侵略戦争を美化するものだったならば、絶望と苦悩の教師の姿を。

この教科書で教えられた子どもが成長し担う未来社会を。

こんな教科書を子ども、教師に渡せません。

よりよい教科書を子どもたちへ渡しませよう。

今こそ「教え子を再び戦場に送るな！」